



立志だより

《校訓》
立志・自主・勤勉

《教育目標》 ○創意工夫して、よく学ぶ生徒 ○豊かな心を持ち、思いやりのある生徒
○進んで自らを鍛え、最後までやり遂げる生徒

与那原町立与那原中学校
校長 新崎 峰子

2学期の決意新たに



《3年代表 本郷 碧さん》

3年生にとっては、2学期は中学校生活の集大成であり、自分の進路実現に向けての最も大切な時期です。「知」の部分では、自分自身の進路実現に向けて今までよりも学習に真剣に取り組みたいです。

勉強時間が増えて思うようにいかず苦しくなることもあると思います。そんなときは、互いに教え合い励まし合うことが大切だと思います。切磋琢磨しながらお互いを高め合える雰囲気を作っていきたいです。

「徳」では修学旅行や合唱コンクールで、仲間との協力と思いやりの心を持ち、一人一人が全力で取り組むことで最高の学級、学年の思い出を作りたいです。最上級生としての責任を自覚し、2年生の手本となるような行動を心がけたいです。

「体」では、体調管理をたいせつにしたいです。全員が万全の体調で入試本番を迎えられるような生活リズムをととのえたいです。みんなで過ごす1回1回1回大切にしながら、卒業するときに「この学年で良かった」と全員が思える時間にして、全員で支え合い最高の学年を作っていきたいと思います。

《生徒会代表 呉屋 優空さん》

私たちが順充実した学校生活を送るために、みんなで大切にしていきたいこと、「知」では、休み時間と授業の「切り替え」を行い、誰かに言われてから動くのではなく、一人一人が授業に集中する「学びの姿勢」の意識を持つようにしましょう。それが、自分自身のためでもあり、クラス全体の学びやすい雰囲気づくりにつながります。みんなで声を掛け合い、メリハリのある学級・学年を作りましょう。

「徳」では、合唱コンクールやヨッコイ祭りなど学年を越えて力を合わせる大きな行事があります。勝ち負けや結果だけにこだわるのではなく、仲間と支え合いながら、一致団結し思いやりの心を更に深めましょう。

「体」では、休養と活動のメリハリを大切に、自分心と体の状態をしっかりと「整える」。それが、自分自身のためだけでなく、一緒に過ごす仲間への思いやりにもつながります。

私たちの良さを維持しながら、お互いを更に高め合える学校を目指し、生徒会本部としてもいろんなことを考えて行動していきます。

3年修学旅行出発



立志ウイーク 探究学習スタート

10月21日～10月23日の3日間の立志ウイークでは、1・2年生が「与那原町を魅力ある町にしよう」をテーマに、



地域の課題を発見し、その解決策を探る探究学習に取り組みました。地域の魅力や産業、文化、福祉などについて調べ、町の未来をよりよくするために何ができるかを考えました。自分たちのアイデアを生かし、ふるさと与那原町の未来を創造する生徒たちの活躍が楽しみです。与那原町役場を始め、協力してくださった企業の皆様に心より感謝申し上げます。

10月21日(水)～10月23日(金)2泊3日で、関西地方へ出発しました。修学旅行は、仲間と過ごすかけがえのない時間であり、教室では学べないことを学ぶ貴重な機会です。美しい景色や歴史、文化に触れ、多くのことを感じ、仲間の新たな一面を発見して欲しいです。3年生全員でつくる最高の思い出は、一生の宝物になります。安全に気を付けて行ってきてください。

